夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番
印刷兼発行人 吉田用
編集兼発行人

富士ミシン
●一家庭に必ず一台……
浜通り總代理店
鈴木ミシン商会
平市五丁目 電一〇九八番

呼び出して突刺す

四倉 高飛び寸前犯人檢擧

四倉町新町漁夫新妻貞夫さん(三四)は二日午前二時四十分頃、表戸をたゝいて妻キン子さん(二七)を呼ぶ男があるので、貞夫さんが起き出して顔を出したところ、〝一寸顔をかしてくれ〟と表国道附近の海岸へ連れ出されて〝お前に用事があつて来たんぢやねえ、キン子に用があつたんだ〟とスゴ文句を並べるので貞夫さんは〝おれの女房に何の用があるんだ〟と言へ返したとたん、件の男はかくしもつた短刀で貞夫さんの右手首及び右下腹部など三ケ所をつき刺し逃走した、貞夫さんは直ちに同町仲町小浜医院にかつぎ込まれ応急手当を施したが全治二ケ月の重傷で生命はとりとめる模様である。

三角關係が

被害者の妻と 犯人はポン患仲間

急報に接した四倉警部補派出所では直ちに本署に連絡、平署から大内捜査係長、生亀探偵長以下刑事らが現場に急行、非常線を張つて犯人捜査中午前九時頃高飛寸前にあつた、久ノ浜町生れ四倉町本町一三三、無職千葉勉(三〇)を四倉セメント工場裏で緊急逮捕、身柄を本署に連行して原因その他を取調べ中だが、妻キン子さんとの三角関係からとみられている。なお兇器は海岸に捨てたと自供している。

刺された貞夫さんは同町〝山吉〟佐藤慶之助さん所有不動丸(三八トン)の乗組員で、三ケ月にわたるサケマス漁業航海を終えて昨夜十時頃入港、同十一時頃自宅に帰つたばかりのところをこの災難にあつたもので、人にうらみを受ける覚えはないと病床で語つている。

妻キン子さんはもと同町料理店の女中、脱衣場などで働いていたが昨年八月貞夫さんと結婚、姉ミナ子さん(三五)ら夫婦と隣り合せて一ツ家屋に住んでおり、ひどいポン患者で、昨夜夫が帰港したときも家を留守にし、同夜十一時すぎ泥酔して帰宅し、今暁二時四十分頃、犯人千葉に呼び出しをかけられた時は酔つていて起き出さなかつたので貞夫さんが顔を出しこの兇行にあつたもの。

犯人千葉は去る廿七年二月窃盗罪で磐岡少年刑務所から出所したもので、妻キンさんとはポン患者仲間で顔見知りだつた。

酪農振興會結成

石城町村会では平市を含む石城酪農振興会を結成するため十一日石城地方事務所会議室に於て同振興会準備会を開催することになつた各町村長及酪農経営者並に関係団体が出席して開かれる

町の振興策 四倉で懸賞募集

四倉町松も会では、町の振興対策について次の要領で懸賞論文を募集している。

◇四百字詰原稿用紙十枚以内
◇締切は八月十五日
◇宛先は四倉町本町松も会事務所

◇賞金一席一名三千円、二席一名千円、佳作二名各五百円
◇審査員、町長、町会議長、木村参議員、植田県議。

四日から 大売出し

常磐市商工会の中元大売り出し期間は、四日から十五日までと決つたが今年は品物お買い上げ毎に五分の払戻しを行うなど、客寄せに大努である、また内郷市商工会、並びに商店街連共催の市制祝賀市内連合大売出しは一日から十四日まで行はれ百円毎に抽選券一枚と小川村及び好間村では、原町市教

商工課長に新妻氏 平市役所一日付で発令

平市役所では八月一日付を以つて左の移動を発表した。◆関場農務課長の商工課長兼務は解任◆新妻一勇氏は平市役所主事として商工課長に就任◆木村芳三郎氏(仙台工高中卒)を土木技手として土木課勤務、一般土木設計に携る。

農事講習会 四日から好間

育長佐藤弘毅先生を招へいして左記日程により農事講演会を開催する。

▼四日午後一時―下小川公民館
▼五日午前十時―小川小学校午後一時―横川公民館
▼六日午後一時―江田公民館
▼七日午前十時―好間公民館。

ラヂオ古山

◇常磐十一二日河以上四試合終了後第一回戦を不戦勝で進んだ磐城、若松両チームがそれぞれ対戦し
◇磐城十七―十六福島
◇常磐十四―五若松

保護法制定要望

中小企業危機突破大会

一兆予算と金融引締に出発した国のデフレ政策の影響は中小企業の危機を惹起する結果となり倒産寸前の商、工、漁業の中小企業者が増え、また破産したものもある、何とかこの危機を打破しなければならないと三十一日午後一時から平市炭砿労働会館に於て平市商工会議所専務の開会の挨拶によつて同中小企業危機突破大会を開催、来賓の松井、田畑の両衆参議員をはじめ坂場炭労事務局長並に県商工課長長谷川主事など約二百名が参集、主なる第一部草案議事について炭砿及び労働団体代表大河原一次、在日朝鮮人民主商工会代表金明福の両氏他の活発な意見交換があり慎重検討したのち左のような事項を含む十項目について大会決議案を作成することに議決、政府および関係団体に陳情することを申し合せ同四時閉会した、決議項目の大要は次の通り。

▼中小企業の保護育成を目的とする中小企業基本法の制定。
▼資金遅欠配に対する労働金庫の融資力の政府補償の推進。
▼本年度国内炭需要量四千八百万トンを確保するため石炭生産者、生産従業員並に消費行政機関、金融機関を以つて全国石炭会議を組織し、石炭生産対策の樹立に努力する。

大日本勿来 スト解決

大日本勿来炭砿労組では経営節約問題で三十日から五日間百二十時間ストに入つたが、一日午前三時交渉妥結しストを解除した。今回の交渉は常磐炭砿と東部鉱連との斡旋によるもので、月三十万円の節約の線はそのまゝとし他に出炭賞与として二十一万の場合二百円二十二万の場合三百円二十三万以上の場合五百円を支給することになつた。

なお三十一日のストは公休と振り替えられた。

出生死亡 (一日届出)

出生＝八幡小路七九自動車修理工村岡富雄さん長男正明ちゃん、古鍛治町一〇二改員萩野総一郎さん長女恵美子ちゃん。

死亡＝仲間町一鉄道員松崎留吉(六四)さん、北目町四無職谷地勇一(三四)さん。

八月二日出生＝四反田二五〇農業小野清一郎さん長女三起子ちゃん、下平窪字白山下二一映写技術者葛田初男さん長女光子ちゃん。

天氣予報

(明日)南寄りの風朝晩は曇り所により弱いにわか雨がありますが、日中は晴の天気でしょう。

(海上)多少風波がある程度ですが朝晩は見とおしが悪いでしょう。

きのう人出最高

七浜にザット二十万

本格的夏のおとずれに磐城七浜はにわかに活気づき連日押すな押すなの人出、常磐交通は臨時バスを運転してもいずれもスズなり、子供連れなど前夜から出かけなければモミクシャにされてしまう有様この外列車や臨港鉄道、更に福島地区からの貸切りバスなど昨日までの冷い夏の様相など全く吹飛んでしまう盛況、きのうの日曜などは第二の丑の日で、小名浜港周辺だけでもおよそ七万人、磐城七浜ではザット二十万人の人出と見られ、今年度最高の人出と言われている。

つい先ごろまでひつそりかんとしていた磐城市海水浴場の脱衣場も昨日ばかりでは足の踏み入る余地もなく遠浅の海水浴場は赤、黄、みどりと色々とりどりの海水着で埋まり、さしものイモを洗うが如きにぎわい、迷子を知らせるスピーカーの声もしきりとドナつていた。

娘二人転落 危く救わる

この日小名浜海水浴場では二人の娘さんが、誤つて三千トン桟頭から海中に転落したが附近に居合せたボートに救われ、危く溺死をまぬがれた。

宮町マーケット 四日から店開き

完成を急いでいた内郷町宮町マーケットが此の程出来上りいよいよ四日から店開きすることになつたマーケット内には魚、野菜、菓子、化粧品、洋品、食料品、食糧品、金物、雑貨などが並んでおりマーケット丈でも充分買い物が出来ると開店前から評判は良好である。

割烹 開花
四町 電一三八九

寿しのみしま
伸のび 電915

前夜祭も盛大に 縣下の市議野球開幕

県下十二市の市議親善野球大会は一日午前十時から常磐市湯本一小ホームに各市の誇りを現わして熱戦に終始した。

此の日、朝方の雨もどこえやらで十チームが参加、新調のユニ一同一中、両グラウンドで開催されたが、相馬、原町両市が棄権したので千本、空アンプル五千本を押収するとともに両名を覚せい済取締法違反現行犯で逮捕し、密売ルートを追求中である。

五千本押収 康ら二名を檢擧

物凄い暑さに全選手汗とほこりにまみれての試合振りに観衆も我を忘れて熱心に観戦していたいずれも日頃安楽いすに腰をおろしているお歴々ばかりなので球を追うのに一苦労、ヒツト、エラー、の連続に始まつたら終ることを知らぬ野球の感があり野球史上に残る数々の迷プレーを展開した、戦績次の通り。

◇福島二十五―〇須賀川
◇郡山十七―十五内郷
◇湯多方八―五平

父晃男儀永らく病気療養中の処七月卅日午前六時東京病院に於いて死去致しました茲に生前の御交誼を深謝し謹んで御知らせ申上げます

追つて葬送の儀は来る八月三日午后二時自宅出棺菩提所を急襲、ヒロポン五CC入れ六

平市才槌小路二十四番地
喪主 石山達雄
クニ
妻
他親戚一同

開店お知せ

皆様お待ちかねの新装なつた宮町マーケットが四日から開店致します 内郷市唯一のきそばを始めます 全店福引き並に粗品を進呈致します

宮町マーケット食堂部
高橋喜一
電話(平)一七七六番

売宅地建物
場所 駅附近及城山
不動産売買・仲介・鑑定
福島県知事許可登録済
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一番

ますげ上申舞見御中暑

平市消防署
署長 井上貞治郎
外署員一同

平市役所
市長 諸橋久太郎
助役 伊藤秀吉
収入役 根本益利
外吏員一同

平市議会
議長 金古政通
外議員一同

労災保険指定
外科
諸橋医院
平市下川原四

染物の馬口
有限会社 平市五丁目電五五八番
入門 手拭、半天、前掛、旗
名專

海の犠牲者一號
一名死亡、一名は救わる

一日午前十一時ころ四倉町海岸で海水浴中の信夫郡野田村下八島田三福島電工社員及川経雄さん(三三)は心臓マヒのため死亡。

同日午前十一時ころ植田町小浜海岸七百四十米沖にアワビ漁に出ていた同字漁夫箱崎秀造さん(三八)が海水の深みにはまって窒息し、しばらくしてから浮き上ったのを家人が引揚げたところえ、植田署佐藤増一郎巡査、同字片寄忠政さん(三四)らが人工呼吸を行った結果約二十分後に生した。

また同日午後二時半ころ勿来海岸で水浴中の茨城県大津町仁井田アイスキャンデー行商杉山正さん(三二)がおぼれて人事不省になったが植田署勿来派出所鈴木警部補外四名の人工呼吸で息を吹きかえした、植田署ではこれら関係者を人命救助功労者として表彰方を上申した。

〝どうせ死刑になるんだ〟
ウソぶく母子殺しの小堀

田人村南大平字原口高山さん母子を殺害した犯人同村作男小堀昭(三〇)は一日午前十一時地検平支部に身柄を送検され、同日午後から検事の取調べを受けたが、小堀は植田署の取調べの時と同じく「どうせ死刑になるんだ」とふてぶてしい態度で罵つて悪びれもせず犯行の一切をみとめた。

その後の彼の自供によれば被害者高山さん宅をねらっていたのは雇主小野さん方の前庭から刃渡り一尺二、三寸の刀を掘り出した時、丁度二タ月程前であるといわれ、同部落内の某が北海道へ行くと言うので一緒に連れて行つてくれとたのんでいたが一日も早く旅費をつくらねばならなくなり、兇行の夜十時ころ荻某雑貨店で時間をつぶし、家人の寝静まるのをまつて侵入

松本氏優勝
将棋碁楽会

平将棋碁楽会主催の優勝盤争奪第百二十九回将棋会は一日同会所で開らき、A組では松本重雄、C組では鈴木重雄の両氏がそれぞれ優勝した、なお第百三十回大会は十三日同会所で催す。成績次の通り

◆A組　優勝松本重雄、二位及川進、三位村田政雄、四位吉河清志

◆B組　優勝木村政一、二位吉田文治、三位関朝男、四位林翠

◆C組　優勝鈴木重雄、二位太

働く少年少女の作文
労働省主催で募集

労働省では次の要領で働く少年少女労働者の作文を募集することになり一般年少労働者の応募を希望しております。

▽募集作品の種類生活記、感想日記など枚数は自由、詩三篇以内、短歌十首以内、俳句は十句以内

▽応募資格十八才未満で働いている者その職種を問わず

▽締切りは八月三十一日

▽入選者百名に記念品、特にすぐれた作品四十名には労働大臣賞と副賞に読売、日本放送賞が贈られる、

▽送り先は東京都労働者婦人少年局年少労働課又は福島市北五老内福島婦人少年室。

平市との合併を決議
豊間町十月一日実施へ

一部加工業者の仲間割れ問題まで引き越した豊間町の平市合併問題は其の後急速に進転、三十一日に至り豊間町選挙町長、同助役の来平から豊間町の完全合併の申し入れがあると同時に同町では一日臨時に町議会を招集、合併問題についての賛否両論を議決すべく午前十時半から緊急議会を開催一名欠員のまま採決を行つた結果十四対零(定員十五名)を以つて満場一致可決された、これにより豊間町側は来る十月一日付をもつて単独平市に合併することを議決。

更に合併後の平市側への要望事項「高等学校通学生を対照とする市営バスの運行」「観光地としての施設拡充並に勝致宣伝の強化」「不均衡課税の実施」「漁業、海産物加工業者に対する金融の斡旋」「海岸堤防の改修継続」「石城を一丸とした大平市の建設」など十六項目をも合わせて決議したのち平市当局にその旨申入れた。

これで幾多の難航を切り開いてきた平、豊間町との合併問題は解決をみた訳であるが市当局はこれに伴つて残存の高久、草野、夏井の三ケ村にも極力促進運動を敬もうする一万平市としても九月定例市議会並に県議会に間に合うよう合併促進に力を集中して豊間町の合併と歩調を合せて十月一日付で一町三ケ村の一致合併を進めるものとして各村の今後の成行きが注目される。

金古議長談

「豊間町の単独合併によつて高久他二ケ村の合併気運も幾分促進されたと思う、平市としても〝町村合併法〟による建設計画をたてなければならないしどうせなら一町三ケ村合併後の合体計画方法並に財政五ケ年計画を樹てるのが最も理想である、ところから九月の定例市議会までに何とか合併の実現をみたいと努力するつもりだ。

常磐炭礦が連勝
全国勤労者陸上県大会

健康保険第七回全国勤労者陸上競技県大会は一日信夫丘競技場で開催、県新一、大会新十一を記録、男子の部では昨年優勝の常磐炭礦が堂々連勝した。

男子得点　①常磐炭礦五十五、②呉羽化学四十八点

女子　②呉羽化学十八点。

青果祭
小川公民館

小川村公民館下小川分館の青果祭は五日午前九時から同館で開き、▽秋野菜の作り方について神谷原種農場の鯨谷技術師が講習を行う外平青果市場の代表者を囲んでの懇談会を開く。

岸中隣組で海水浴

市内鎌田町岸中組合員六十余名は組長らの骨折りで一日午前十時から全員家族連れで四倉海岸で海水浴を楽しんだ。

現金一万五千円
仮眠中盗難

一日午後八時五分ころ常磐線下り原ノ町行き三三五列車に平駅から乗車した岐阜県関市新田中町衣類行商松井喜郎さん(三四)が桃内附近で仮眠中、網棚に置いた現金一万五千円、洗面道具、下着類など一万八千百五十円相当の風呂敷包を盗まれ、平鉄道公安室に届出た。

申込殺倒
素人のど自慢

N、H、K素人のど自慢は五日午后一時から市制施行に沿く内郷市浅野記念館で開催されるが、申込者は二日現在二十七名(平二、常磐一、山田一、内郷二十三)で明日(三日)のメ切り迄には約五十名を突破するものと予想される。

菱川橋完成

磐城土建が六月中旬に着工、工費二百万円でその完成を急いでいた駅前三十米延長道路に架る菱川橋(木造)の架設しゆん工事は三十一日をもつて完成、これにより四年振りで駅前から平競輪場までの直線道路がお目見得した。

なおこれに伴い市当局は将来小名浜と平を結ぶ二号国道が完成すれば同橋を三十米延長として同巾員三十米をもつてコンクリート橋に架け替える予定でいるがとり敢えず明三十年度工事としては三十米通りのうち現在コンクリートになつている平土木監督所側から菱川橋までのおよそ九百米を工費二千五百万円を計上、三十米コンクリート道路にする計画を立案、工震並に工事計画案の認可方を県に申請中である。

夏江を起訴
モモヨ殺し

平市仲町モモヨさん殺しの犯人、住居不定元擦客婦渡辺ナツエ(三三)は地検平支部中村次席検事係で取調べを受けていたが、三十日殺人強盗容疑で起訴された。

なお同人の第一回公判は十月初旬に地検平支部法廷で開く予定

日日と

◆磐城市江名町永崎二十番地に住む坂田兵三さん(三四)という人がクリカラモンモンの二の腕も勇ましく去る二十八日朝地方事務所農地課に現われた。◆此の人二、三反の田を持つて、現在は斎藤二郎さんという人に小作をやらせているが、極度のヒロポン中毒でありオマケに大のばくちフアンと来た。◇世のデフレの影響を受けてか入ズミだけでは近頃の金づまりには勝てぬと見えて、前記斎藤さんに土地を返してくれと談じ込んだ。◇それで斎藤さんが農地課をたづねて事情を話し、助けを求めたところ、どこで聞いたか〝のぼり龍さん〟が現われて〝県がなんでえ、事務所がなんでえ、課長がなんでえ、大駄々をこねた挙句〝オレは好間の某親分のさかつきをもらつているんだ、余りなめるとためにならねえぞ〟とダンカを切つて、課員の胆を寒からしめたというもの、しかし、地事所では県か

今週映画

28日ヨリ3日マデ		
世界館	夜の部(六、三八)	里見八犬伝 一本刀土俵入
劇民	夜の部(六、四〇)	母時鳥 アラゴンの城さい 廿日鼠と人間たち
ひかり座	夜の部(六、五〇)	水滸の結婚 荒神山
平館	夜の部(七、一〇)	重成君上京す 美男天ぐ党

八月のメモ

3日　市制祝賀(内郷)

4日　平夏祭りふた開け(七夕祭)女子プロと平商店連盟那チーム対戦

5日　平名物七夕祭り本祭り、磐城、勿来)

6日　平競輪前節開始七夕祭り最終日、郡町村議長会

7日　名士及び各県代表納涼演芸大会(平市三十米道路特設舞台

8日　夏祭り高校野球大会(平工球場)舞踊講習会(常磐市)無料法律相談所(平、内郷、常磐、

9日　じゃんがら念仏コンクール(午後六時から平市三十米道路特設舞台)

10日　音楽と体操の夕(昼夜二回平市公会堂)

12日　第六回新盆踏仏供養盆踊り大会(平駅前)納涼ホタル狩り

13日　盆踊り平競輪後節開始納涼ホタル狩り。

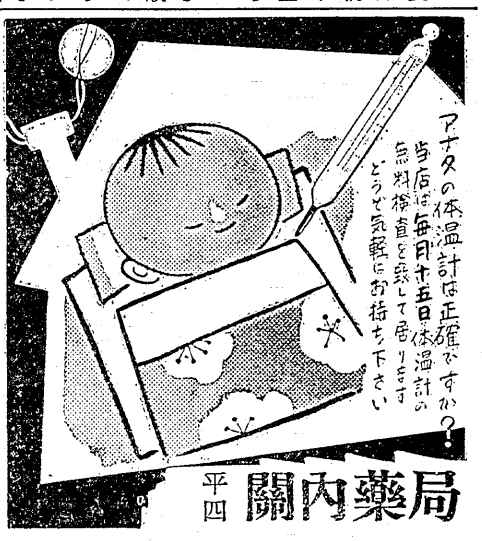
14日　仮装盆踊り大会(駅前ヤグラ中心)

15日　福島、茨城親善ラクビー大会(平工グラウンド)昭明コンクール(三日間)

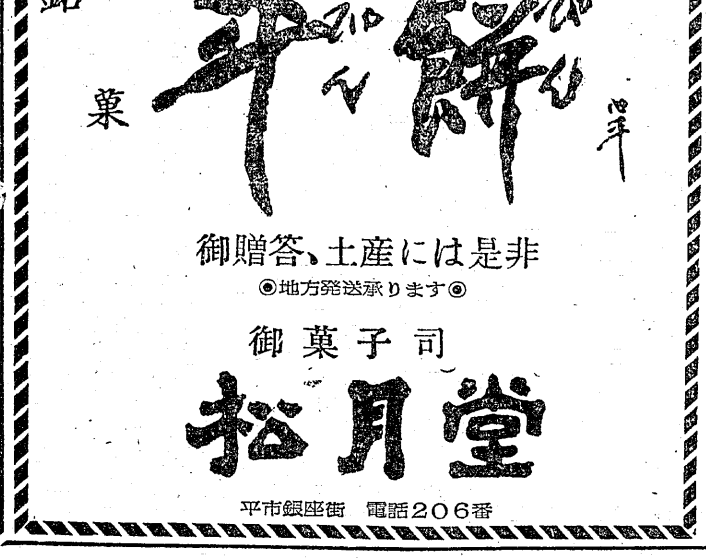
18日　流燈花火大会(平神橋下)商店会では花火と共に商店名を記入した小旗を打ち上げ拾つた者にはその商店から特別賞を贈呈する、夏祭り終る。

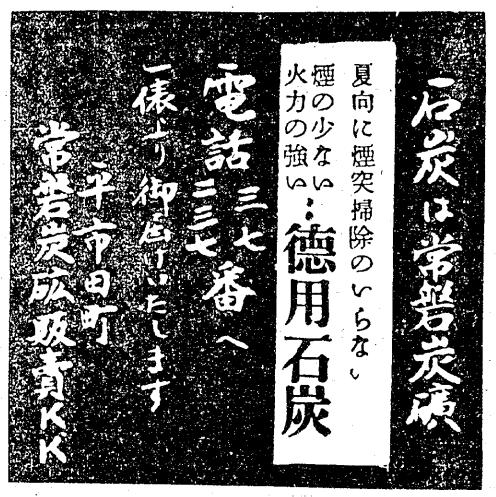
23日　横網吉葉山一行巡行(平市)三十米道路

預金と無尽
株式会社 相互銀行 大東銀行
平市大町・電110・378



平四 関内薬局





平衛生社
電話一六〇二番
岡八時

◎神戸牛肉…
◎季節向…
食肉は…
緑屋本店　平市一町目電五三九
緑屋支店　平市中央通り電七九四
ハムとソーセージ

▼註文服なら……△安くて▽仕立の良い
渡辺洋服店
◉信販加盟店　平市紅小路　TEL957